

支社	大阪	TEL 06(6942)2601 Email osaka@decn.co.jp
名古屋		TEL 052(961)2631 Email nagoya@decn.co.jp
横浜		TEL 045(201)3821 Email yokohama@decn.co.jp
関東		TEL 03(3433)7161 Email kanto@decn.co.jp
東北		TEL 022(222)4222 Email tohoku@decn.co.jp
九州		TEL 092(741)4605 Email kyusyu@decn.co.jp

日刊建設工業新聞社		
総局	北海道	TEL 011(261)7653 Email hokkaido@decn.co.jp
千葉	千葉	TEL 03(3433)7161 Email chiba@decn.co.jp
北陸	北陸	TEL 025(229)5411 Email hokuriku@decn.co.jp
中国	中国	TEL 082(221)7236 Emailhiroshima@decn.co.jp
四国	四国	TEL 087(837)5072 Email shikoku@decn.co.jp

日刊建設工業新聞



呑田 好和

プロフェッショナルバンク取締役

企業が採用する相手は人だから、人に対してどう向き合っているのか？それが採用の上手い会社かどうかの分かれ目となる。率直なところ、「採用が上手い会社」は人を大切にしている会社が多い。採用される側は、直接から入社までの間に、その会社が人を大切にしているかどうかを感じる場面が何度かある。その優劣こそが求人企業への求心力の強弱にもなる。今回は、即戦力の中途採用における採用フローの中で、採用が上手い会社にはどのような傾向があるのか？を事例をふまえて紹介していく。

ない会社でよくあるのは、幹部が押し付けてくる「ざっくりとした理想像」で採用した人が、現場では通用しない：ということ。幹部が現場を把握し、「現実的な人物像」を共有して候補者を探りに行く。これが出来ると、意思決定も選考

まず、採用フローに入る前の大前提の話しだが、採用が上手い会社は、採用する人材像に対する幹部の感覚と現場の感覚にズレがない。中途採用が上手くいかない。中途採用が上手くいかない。中途採用が上手くいかない。

まず、採用フローに入るスピードも速くなり、他社に競い負けることが減り、配属後のミスマッチも減る。幹部と現場の感覚にズレがない会社は、採用されただけで、入社初日に書類をピラッと1枚渡して、今日はこれを読んでおいて。といふような素気ない会社もあるのが事実。これは極端な例だが、入社日は人を大切にしているかどうかが良くわかる日である。

このように、採用が上手い会社の傾向をまとめると、その多くの幹部は、採用活動に良く顔を出していることがわかる。会社の課題は自分の課題と捉えている方が多く、また、企業の課題は人を介さないと解決できないと捉えている方が多いように思える。

「企業は人なり」を実践すべく、幹部自らが採用にできるだけの時間を費やして、候補者を大切にすることで、採用上手な企業へ近づけるのではないだろうか

採用の上手い会社と下手な会社

りにくい会社だと思う。さて、採用フローの中で、採用が上手い会社は、幹部が自ら前線に立つことが多い、そうでない会社は、若い採用担当者が前線でいることを感じられるものである。

面接の回数については、退職交渉も無事終わり、入社日を迎えるその日も、採用の上手い会社は人を大切にしているのが良くわかる。例えば、中途入社して

ば、決裁者がのつけから出て来られると好感度は高まり、さらに内定までが速ければ、自分が必要とされてい

る。ここでの幹部とは決

れば、自分が必要とされてい

所

論

諸

論